

# 発災時における荷主・物流事業者の策定するBCP等 に関する実態調査～アンケート調査票～

---

## 発災時における荷主・物流事業者の策定するBCP等に関する実態調査

### アンケート調査票（荷主）

アンケートにご協力いただきまして、ありがとうございます。

以下のご注意点をお読みいただき、ご回答くださいますよう、お願い申し上げます。

- ・ このアンケートの中での BCP は、地震や台風などの自然災害を想定して作成された物流(調達・流通(荷主)、保管・物流(物流事業者))に関する BCP の対策項目についてお尋ねするものです。(自然災害以外を対象とした BCP(新型感染症等)については対象外です。)
- ・ 業種やご回答内容によりご回答いただく内容が異なります。各質問項目の後で指定する質問番号へお進みいただきご回答ください。
- ・ 選択形式の場合、選択肢の □ に“レ”を付けてください。該当項目は複数選択いただけます。
- ・ 調査票は全 6 頁(両面)、3 枚組です。ご記載いただいた後、3 枚の調査票全てを同封の返信用封筒に入れて、ご返信ください(期限:8 月 1 日までにご投函ください)。

#### 質問番号① 貴社の業種、主に扱っている製造品目、取扱品目、輸送品目をご記載ください。

業種:

(例: 製造業、食品加工業、卸売業・小売業、トラック業、倉庫業等)

主な製造・取扱・輸送品目:

(例: 農水産品、金属製品、機械、化学工業品、繊維工業品、食料工業品、日用品等)

→質問番号②へお進みください。

#### 質問番号② 本社・本店の所在地(市区町村レベルまで)をご記載ください。

住所:

→質問番号③へお進みください。

#### 質問番号③ 貴社の経営規模について次の項目についてご記載ください。

資本金(単位:百万): \_\_\_\_\_ 百万円 従業員数: \_\_\_\_\_ 人

以下は事業者のタイプにより選択してご記載ください。

店舗等の数(卸売・小売業者): \_\_\_\_\_ 箇所

工場等の数(製造業者): \_\_\_\_\_ 箇所

→質問番号④へお進みください。

#### 質問番号④ 貴社製品の輸送体制について、以下から選択ください。

- 全て又は一部について、トラック会社により輸送している
- 全て自社の物流子会社のトラックにより輸送している
- 全て自社の自家用トラックにより輸送している

→いずれの回答の場合も質問番号⑤へお進みください。

**質問番号⑤ 貴社では物流に関するBCPを策定していますか？**

- はい  いいえ(検討中を含む)

「はい」→質問番号⑦へお進みください。 「いいえ」→質問番号⑥へお進みください。

**質問番号⑥ 「いいえ」と答えた方は、その理由を教えてください。(他の内容があれば、「その他」にご記載ください。)**

- 必要性や効果を感じない  
 コスト的に見合わない  
 費用の確保ができない  
 人手の確保ができない  
 スキル・ノウハウが不足している  
 情報が不足している  
 その他

記述欄：

→以上で回答終了です。

**質問番号⑦ BCPを策定した時期についてお答えください。**

(西暦) \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月(頃)

→質問番号⑧へお進みください。

**質問番号⑧ BCPを策定した動機をお答えください。**

- 災害対策基本法・消防法等の法令・規制上等の要求から  
 自社のリスクマネジメントの一環から  
 業界団体からの要請から  
 取引先の要請から  
 株主、銀行の要請から  
 コンサルティング企業からの勧めにより  
 企業イメージ向上のため  
 その他

記述欄：

→質問番号⑨へお進みください。

**質問番号⑨ BCPの策定方法についてお答えください。**

- 国や地方自治体の公表資料を参考とした  
 ISO等の規格を参考とした  
 BCP関連の書籍等を参考とした  
 業界団体のガイドラインを参考とした(例:経団連、物流連、全日本トラック協会、日本倉庫協会等)  
 取引先の指導を受けた  
 コンサルティング企業を活用した

その他

記述欄：

→質問番号⑩へお進みください。

**質問番号⑩** 貴社のBCPで、物流に関する対策として定めている項目について、以下から選択ください。（他の内容があれば、「その他」にご記載ください。）また、必要と考えるが自社では不足している項目について、以下から選択ください（不足項目には、○で囲って印を付けてください）。

- 自社の災害対策本部の役割と組織体制
- 建物、機器等の損壊の対策
- 複数の物流拠点の確保
- 目標復旧時間の設定
- 従業員の確保の体制
- 発災直後の従業員との連絡手段の確保
- 輸送中の車両の位置情報の共有
- 賃借施設の資産管理及び復旧作業を行うための体制
- 手作業による倉庫出荷作業フローの検討
- 利用倉庫の耐震評価
- 利用倉庫周辺の震災評価(揺れやすさ・液状化・交通規制など)
- 非常用発電・通信装置の設置
- 燃料確保(供給元の複数確保・インタンクの設置等)

具体的な内容について差支えの無い範囲で記載をお願いします：

記述欄：

- ITシステムの対策(バックアップと復旧)
- ITシステムの標準化(自社の全工場における出荷作業システムの標準化等)
- データの保管サービス(DC 拠点)の分散
- 物流情報システムの他社サービスの利用(クラウド化)の検討
- 作業の標準化(自社の全工場における出荷作業の標準化等)
- 代替調達先の確保
- 物流事業者の確保
- 物流事業者との連絡手段の確保
- 優先的に製造・出荷する重点製品の設定
- 重点製品の在庫の積み増し
- 重点製品に関する物流事業者との情報共有
- 物流事業者と連携した対策

具体的な内容について差支えの無い範囲で記載をお願いします：

記述欄：

- 倉庫・配送センターに保管している貨物が損傷した場合の物流事業者との取扱方針
- 道路等の交通インフラの情報収集
- 代替輸送ルートの確保

具体的な内容について差支えの無い範囲で記載をお願いします：

記述欄：

- 代替輸送手段の確保
- その他

記述欄：

→質問番号⑩へお進みください。

**質問番号⑪ 貴社のBCPで、物流に関する対策として定めている内容で特徴的な対策についてご記載ください。**

記述欄：

→質問番号⑫へお進みください。

※後日、詳細についてヒアリング等させていただく場合がありますので、社名とご連絡先のご記載をお願いします。

社名： \_\_\_\_\_

部署： \_\_\_\_\_

担当者名： \_\_\_\_\_

連絡先：(電話番号) \_\_\_\_\_ (メールアドレス) \_\_\_\_\_

**質問番号⑫ 物流に関する対策として、物流事業者側のBCPに策定して欲しいと期待する項目について、以下から選択ください。また、その理由についてご記載ください。(他の内容があれば、「その他」にご記載ください。)**

※質問番号④で「全て又は一部について、特定のトラック会社により輸送している」を選択した方のみ当質問にお答えください。それ以外の項目を選択した方は、当質問にお答えいただく必要がないため、直接質問番号⑬へお進みください。

- 目標復旧時間の設定
- 輸送中の車両の位置情報の共有
- 輸送中のドライバー等との連絡手段の確保
- 手作業による倉庫出荷作業フローの検討

- 利用倉庫の耐震評価
- 利用倉庫周辺の震災評価(揺れやすさ・液状化・交通規制など)
- 賃借施設の資産管理及び復旧作業を行うための体制
- 倉庫内保管棚等の転倒防止対策
- 倉庫内貨物の荷崩れ防止対策
- 荷役機械等の確保の体制
- 非常用発電・通信装置の設置
- 燃料確保(供給元の複数確保・インタンクの設置等)
- ITシステムの対策(バックアップと復旧)
- ITシステムの標準化(自社の全営業所における輸送システムの標準化等)
- 物流情報システムの他社サービスの利用(クラウド化)の検討
- 作業の標準化(自社の全営業所における輸送作業の標準化等)
- 荷主との連絡手段の確保
- 荷主の優先順位付け(自社便比率を見た取引先選定)
- 荷主と連携した対策

具体的な内容について差支えの無い範囲で記載をお願いします：

記述欄：
------

- 倉庫・配送センターに保管している貨物が損傷した場合の荷主との取扱方針
- 協力企業・傭車・下請等の確保
- 道路等の交通インフラの情報収集
- 代替輸送ルートの確保
- その他

記述欄：
------

→質問番号⑬へお進みください。

**質問番号⑬** 事業継続に関連して、既に作成している文書類について、以下から選択ください。(他の内容があれば、「その他」にご記載ください。)

- 組織全体の計画書
- 部門別、役割別の作業計画書
- 情報システムバックアップマニュアル
- 重要文書類のバックアップマニュアル
- 教育・訓練マニュアル
- 緊急時対応マニュアル
- 危機保安マニュアル

- 情報システム停止時の作業マニュアル
- その他

記述欄：

→質問番号⑭へお進みください。

**質問番号⑭ 同業他社との協力関係について以下から選択ください。(他の内容があれば、「その他」にご記載ください。)**

- 他企業との間で災害時の応援協定の締結又は支援体制を構築している
- 他企業との間で災害時の行動計画又は行動マニュアルを作成している
- 他企業との間で災害時の相互情報交換方法を取り決めている
- 他企業との間で災害時の応援を実践できるように合同の訓練を実施している
- その他

記述欄：

→質問番号⑮へお進みください。

**質問番号⑮ 業界団体との協力関係について以下から選択ください。(他の内容があれば、「その他」にご記載ください。)**

- 業界団体との間で災害時の応援協定の締結又は支援体制を構築している
- 業界団体との間で災害時の行動計画又は行動マニュアルを作成している
- 業界団体との間で災害時の相互情報交換方法を取り決めている
- 業界団体との間で災害時の応援を実践できるように合同の訓練を実施している
- その他

記述欄：

→質問番号⑯へお進みください。

**質問番号⑯ 事業継続に関するマニュアルの見直し、社内教育又は訓練等を実施していますか？**

- はい
- いいえ(検討中を含む)

「はい」→質問番号⑰へお進みください。 「いいえ」→質問番号⑱へお進みください。

**質問番号⑰ 実施している内容について、以下から選択ください。(他の内容があれば、「その他」にご記載ください。)**

- 計画、マニュアル等の周知徹底
- 計画、マニュアル等の定期的な見直し・改善の実施
- 物流事業者又は荷主との定期的な打合せの実施
- 安全対策の講習会の実施
- 事業継続の要因育成
- 机上訓練の実施
- 実働訓練の実施
- 避難・救命救急訓練の実施
- 安否確認訓練の実施
- 機器・システム等の復旧訓練

その他 記述欄：

→「実働・机上訓練の実施」を選択した場合は、**質問番号⑱**へお進みください。

→「物流事業者又は荷主との定期的な打合せの実施」を選択した場合は、**質問番号⑳**へお進みください。

**質問番号⑱** 「いいえ」と答えた方は、その理由をお答えください。

- 必要性や効果を感じない
- コスト的に見合わない
- 費用の確保ができない
- 人手の確保ができない
- スキル・ノウハウが不足している
- 情報が不足している
- その他

記述欄：

→以上で回答終了です。

**質問番号⑲** 机上・実働訓練の内容についてご記載ください。

記述欄：

→以上で回答終了です。

**質問番号⑳** 物流事業者又は荷主との定期的な打合せの頻度及び内容についてご記載ください。

打合せ頻度：( )

内容：( )

→以上で回答終了です。

以上、ご協力ありがとうございました。



## **発災時における荷主・物流事業者の策定するBCP等に関する実態調査**

### **アンケート調査票（物流事業者）**

アンケートにご協力いただきまして、ありがとうございます。

以下のご注意点を御読みいただき、ご回答くださいますよう、お願い申し上げます。

- ・ このアンケート調査は、貴社の経営する貨物自動車運送事業を対象としたものです。その他の事業を兼業されている方は、本調査の対象となる事業の範囲内でご回答ください。
- ・ このアンケートの中でのBCPは、地震や台風などの自然災害を想定して作成された物流(調達・流通(荷主)、保管・物流(物流事業者))に関するBCPの対策項目についてお尋ねするものです。(自然災害以外を対象としたBCP(新型感染症等)については対象外です。)
- ・ 業種やご回答内容によりご回答いただく内容が異なります。各質問項目の後で指定する質問番号へお進みいただきご回答ください。
- ・ 選択形式の場合、選択肢の  に”レ”を付けてください。該当項目は複数選択いただけます。
- ・ 調査票は全6頁(両面)、3枚組です。ご記載いただいた後、3枚の調査票全てを同封の返信用封筒に入れて、ご返信ください(期限: 8月1日までに御投函ください)。

---

**質問番号① 貴社の業種、主に扱っている製造品目、取扱品目、輸送品目をご記載ください。**

業種:

(例: 製造業、食品加工業、卸売業・小売業、トラック業、倉庫業等)

主な製造・取扱・輸送品目:

(例: 農水産品、金属製品、機械、化学工業品、繊維工業品、食料工業品、日用品等)

→質問番号②へお進みください。

**質問番号② 本社・本店の所在地(市区町村レベルまで)をご記載ください。**

住所:

→質問番号③へお進みください。

**質問番号③ 貴社の経営規模について次の項目についてご記載ください。**

資本金(単位:百万): \_\_\_\_\_ 百万円      従業員数: \_\_\_\_\_ 人

以下は事業者のタイプにより選択してご記載ください。

車両数(物流事業者): \_\_\_\_\_ 台

自社の保有する全倉庫の所管面積(倉庫事業者): \_\_\_\_\_ m<sup>2</sup>

→質問番号④へお進みください。

**質問番号④ 貴社の輸送する貨物について、以下から選択ください。**

- 特定の荷主からの貨物を輸送している
- 特定の元請(トラック会社・第一種利用運送事業者)からの貨物を輸送している

- 不特定の荷主・元請からの貨物を輸送している(いわゆるスポット輸送)  
→いずれの回答の場合も質問番号⑤へお進みください。

**質問番号⑤ 貴社では物流に関するBCPを策定していますか？**

- はい  いいえ(検討中を含む)

「はい」→質問番号⑦へお進みください。 「いいえ」→質問番号⑥へお進みください。

**質問番号⑥ 「いいえ」と答えた方は、その理由を教えてください。(他の内容があれば、「その他」にご記載ください。)**

- 必要性や効果を感じない
- コスト的に見合わない
- 費用の確保ができない
- 人手の確保ができない
- スキル・ノウハウが不足している
- 情報が不足している
- その他

記述欄：

→以上で回答終了です。

**質問番号⑦ BCPを策定した時期についてお答えください。**

(西暦) \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月(頃)

→質問番号⑧へお進みください。

**質問番号⑧ BCPを策定した動機をお答えください。**

- 災害対策基本法・消防法等の法令・規制上等の要求から
- 自社のリスクマネジメントの一環から
- 業界団体からの要請から
- 取引先の要請から
- 株主、銀行の要請から
- コンサルティング企業からの勧めにより
- 企業イメージ向上のため
- その他

記述欄：

→質問番号⑨へお進みください。

**質問番号⑨ BCPの策定方法についてお答えください。**

- 国や地方自治体の公表資料を参考とした
- ISO等の規格を参考とした
- BCP関連の書籍等を参考とした
- 業界団体のガイドラインを参考とした(例:経団連、物流連、全日本トラック協会、日本倉庫協会等)
- 取引先の指導を受けた
- コンサルティング企業を活用した

その他

記述欄：

→質問番号⑩へお進みください。

**質問番号⑩** 貴社のBCPで、物流に関する対策として定めている項目について、以下から選択ください。(他の内容があれば、「その他」にご記載ください。)

また、必要と考えるが自社では不足している項目について、以下から選択ください(不足項目には、○で囲って印を付けてください)。

- 自社の災害対策本部の役割と組織体制
- 建物、機器、輸送車両等の損壊の対策
- 目標復旧時間の設定
- 従業員の確保の体制
- 発災直後の従業員(ドライバーを含む)との連絡手段の確保
- 輸送中の車両の位置情報の共有
- 輸送中のドライバー等との連絡手段の確保
- 手作業による倉庫出荷作業フローの検討
- 利用倉庫の耐震評価
- 利用倉庫周辺の震災評価(揺れやすさ・液状化・交通規制など)
- 賃借施設の資産管理及び復旧作業を行うための体制
- 倉庫内保管棚等の転倒防止対策
- 倉庫内貨物の荷崩れ防止対策
- 荷役機械等の確保の体制
- 非常用発電・通信装置の設置
- 燃料確保(供給元の複数確保・インタンクの設置等)

具体的な内容について差支えの無い範囲で記載をお願いします：

記述欄：

- ITシステムの対策(バックアップと復旧)
- ITシステムの標準化(自社の全営業所における輸送システムの標準化等)
- 物流情報システムの他社サービスの利用(クラウド化)の検討
- 作業の標準化(自社の全営業所における輸送作業の標準化等)
- 荷主との連絡手段の確保
- 荷主の優先順位付け(自社便比率を見た取引先選定)

荷主と連携した対策

具体的な内容について差支えの無い範囲で記載をお願いします：

記述欄：

- 倉庫・配送センターに保管している貨物が損傷した場合の荷主との取扱方針
- 協力企業・傭車・下請等の確保
- 道路等の交通インフラの情報収集
- 代替輸送ルートの確保

具体的な内容について差支えの無い範囲で記載をお願いします：

記述欄：

その他

記述欄：

→質問番号⑪へお進みください。

**質問番号⑪ 貴社のBCPで、物流に関する対策として定めている内容で特徴的な対策についてご記載ください。**

記述欄：

→質問番号⑫へお進みください。

※後日、詳細についてヒアリング等させていただく場合がありますので、社名とご連絡先のご記載をお願いします。

社名： \_\_\_\_\_

部署： \_\_\_\_\_

担当者名： \_\_\_\_\_

連絡先：(電話番号) \_\_\_\_\_ (メールアドレス) \_\_\_\_\_

**質問番号⑫ 物流に関する対策として、荷主側のBCPIに策定して欲しいと期待する項目について、以下から選択ください。**

また、その理由についてご記載ください。(他の内容があれば、「その他」にご記載ください。)

※質問番号④で「特定の荷主からの貨物を輸送している」を選択した方のみ当質問にお答えください。それ以外の項目を選択した方は、当質問にお答えいただく必要がないため、直接質問番号⑬へお進みください。

- 複数の物流拠点の確保
- 目標復旧時間の設定
- 輸送中の車両の位置情報の共有

- 賃借施設の資産管理及び復旧作業を行うための体制
- 手作業による倉庫出荷作業フローの検討
- 利用倉庫の耐震評価
- 利用倉庫周辺の震災評価(揺れやすさ・液状化・交通規制など)
- 非常用発電・通信装置の設置
- 燃料確保(供給元の複数確保・インタンクの設置等)
- ITシステムの対策(バックアップと復旧)
- ITシステムの標準化(自社の全工場における出荷作業システムの標準化等)
- データの保管サービス(DC 拠点)の分散
- 物流情報システムの他社サービスの利用(クラウド化)の検討
- 作業の標準化(自社の全工場における出荷作業の標準化等)
- 代替調達先の確保
- 物流事業者の確保
- 物流事業者との連絡手段の確保
- 優先的に製造・出荷する重点製品の設定
- 重点製品の在庫の積み増し
- 重点製品に関する物流事業者との情報共有
- 物流事業者と連携した対策

具体的な内容について差支えの無い範囲で記載をお願いします：

記述欄：

- 倉庫・配送センターに保管している貨物が損傷した場合の物流事業者との取扱方針
- 道路等の交通インフラの情報収集
- 代替輸送ルート of 確保
- 代替輸送手段の確保
- その他

記述欄：

→質問番号⑬へお進みください。

**質問番号⑬** 事業継続に関連して、既に作成している文書類について、以下から選択ください。(他の内容があれば、「その他」にご記載ください。)

- 組織全体の計画書
- 部門別、役割別の作業計画書
- 情報システムバックアップマニュアル
- 重要文書類のバックアップマニュアル
- 教育・訓練マニュアル

- 緊急時対応マニュアル
- 危機保安マニュアル
- 情報システム停止時の作業マニュアル
- その他

記述欄：

→質問番号⑭へお進みください。

**質問番号⑭ 同業他社との協力関係について以下から選択ください。(他の内容があれば、「その他」にご記載ください。)**

- 他企業との間で災害時の応援協定の締結又は支援体制を構築している
- 他企業との間で災害時の行動計画又は行動マニュアルを作成している
- 他企業との間で災害時の相互情報交換方法を取り決めている
- 他企業との間で災害時の応援を実践できるように合同の訓練を実施している
- その他

記述欄：

→質問番号⑮へお進みください。

**質問番号⑮ 業界団体との協力関係について以下から選択ください。(他の内容があれば、「その他」にご記載ください。)**

- 業界団体との間で災害時の応援協定の締結又は支援体制を構築している
- 業界団体との間で災害時の行動計画又は行動マニュアルを作成している
- 業界団体との間で災害時の相互情報交換方法を取り決めている
- 業界団体との間で災害時の応援を実践できるように合同の訓練を実施している
- その他

記述欄：

→質問番号⑯へお進みください。

**質問番号⑯ 事業継続に関するマニュアルの見直し、社内教育又は訓練等を実施していますか？**

- はい
- いいえ(検討中を含む)

「はい」→質問番号⑰へお進みください。 「いいえ」→質問番号⑱へお進みください。

**質問番号⑰ 実施している内容について、以下から選択ください。(他の内容があれば、「その他」にご記載ください。)**

- 計画、マニュアル等の周知徹底
- 計画、マニュアル等の定期的な見直し・改善の実施
- 物流事業者又は荷主との定期的な打合せの実施
- 安全対策の講習会の実施
- 事業継続の要因育成
- 机上訓練の実施
- 実働訓練の実施
- 避難・救命救急訓練の実施
- 安否確認訓練の実施
- 機器・システム等の復旧訓練

その他 記述欄：

→「実働・机上訓練の実施」を選択した場合は、**質問番号⑱**へお進みください。

→「物流事業者又は荷主との定期的な打合せの実施」を選択した場合は、**質問番号⑳**へお進みください。

**質問番号⑱** 「いいえ」と答えた方は、その理由をお答えください。

- 必要性や効果を感じない
- コスト的に見合わない
- 費用の確保ができない
- 人手の確保ができない
- スキル・ノウハウが不足している
- 情報が不足している

その他 記述欄：

→以上で回答終了です。

**質問番号⑲** 机上・実働訓練の内容についてご記載ください。

記述欄：

→以上で回答終了です。

**質問番号⑳** 物流事業者又は荷主との定期的な打合せの頻度及び内容についてご記載ください。

打合せ頻度：( )

内容：( )

→以上で回答終了です。

以上、ご協力ありがとうございました。